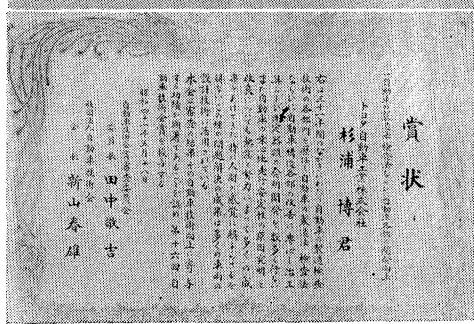


41 年 度 研 究 会 計 予 算

摘 要	金 額	備 考
取 入		
補 助 金	円	
無人自動車による走行研究	2,000,000	日本小型自動車振興会よりの補助金(内定)
団体規格の作成	700,000	日本小型自動車振興会よりの補助金(内定)
自動車用機関の燃焼の研究	7,673,000	工業技術院に申請中
小 計	10,373,000	
業界援助金		
技術研究委員会(無人自動車, 人間工学, 操縦性安定性, 構造強度, そのほか)	10,000,000	自動車関係各工業会そのほかより援助
排出ガスの清浄化の研究	11,000,000	自動車工業会, 小型自動車工業会より援助
団体規格作成でISO審議	3,000,000	自動車関係各工業会より援助
小 計	24,000,000	
電波雑音防止研究	500,000	自前(self-support)の委員会
自動車技術会負担金	4,250,000	
合 計	39,123,000	
支 出		
技術研究委員会(無人自動車, 人間工学, 操縦性安定性, 構造強度, そのほか)	12,000,000	
排出ガス清浄化の研究	18,673,000	
団体規格の作成・ISO審議	3,700,000	
電波雑音防止研究	500,000	
小 計	34,873,000	
事 務 費	4,250,000	
合 計	39,123,000	



左から後藤 進・志水 稔・杉浦 博の受賞者諸君

第16回自動車技術会賞授賞式

5月18日(水) 11:00~12:00 東京・科学技術館で開催。

田中敬吉審査委員長から審査の経過報告があり、ついで新山会長のあいさつのち授賞に入った。

<学術賞>

トルク変動による駆動系、懸架系の振動に関する研究 後藤 進君(トヨタ自動車・第2技術部係長)

(別掲授賞理由)

略歴: 昭和32年3月 東北大学工学部精密工学科卒

業。同年4月トヨタ自動車入社。昭和37年9月~38年2月 東京大学生産技術研究所研究生。

<学術賞>

乗用車のロードノイズに関する研究

志水 稔君(プリンス自動車・車両技術1部主任)
(別掲授賞理由)

略歴: 昭和29年3月 名古屋大学理学部物理学科卒業。昭和29年4月 富士精密工業入社。現在にいたる。

<技術賞>

自動車の製造法、検査法ならびに自動車構造各部の開発向上

杉浦 博君(トヨタ自動車・第2技術部次長)
(別掲授賞理由)

略歴: 大正13年3月 安城第5尋常小学校卒業。昭和10年10月 豊田自動織機入社。昭和12年8月トヨタ自動車創立により移籍。製造部・検査部・技術部へ転部。昭和40年2月次長となり現在にいたる。

春季学術講演会

5月18日(水) 13:30~17:30と翌19日(木) 9:00~17:00にわたり東京・科学技術館で開催。